



▲親身になって相談を受ける吉田さん（左）と山田さん（中央）

行政相談委員は、問題解決に向け、必要に応じて、国や市などへ寄せられた意見を伝え、制度や行政サービスなどの改善につなげています。市の行政相談委員は、吉田伸吾さん（☎857773）と山田則子さん（☎8216）の2人です。相談は無料で、随時受け付けていますので、気軽にご相談ください。

一日行政相談
4月15日（月）、登別郵便局で、総務大臣から委嘱された行政相談委員による『一日行政相談』が行われました。行政が担う医療保険や社会福祉、道路など、幅広い分野への相談や意見などを受ける行政相談。

暮らしのお悩み 気軽に相談

4/15

青空のもと春風に泳ぐ

郷土資料館に設置されたこのぼり

4月9日（火）、郷土資料館の敷地内に色とりどりのこのぼりが揚げられました。

この日は天候にも恵まれ、さまざま大きなこのぼりが、郷土資料館ボランティアグループ「SLG」と市内業者の協力によって設置されました。

100匹近いこのぼりたちは、きれいな青空と少し肌寒い春風の中を気持ちよさそうに泳いでいました。

このぼりは、『このぼりの日』である5月5日（日）まで設置していますので、ぜひご覧ください。

4/9



▲SLGのメンバーなどにより手際良く設置されるこのぼり

うきうきわくわくの学校生活

4/5~8

入学式・新入学児童に対する交通安全啓発運動

4月5日（金）から8日（月）にかけて、市内8つの小学校で入学式が行われました。

青葉小学校では、入学式に先立ち、『新入学児童に対する交通安全啓発運動』（市、登別市交通安全協会主催）が行われ、ランドセルカバーなど、交通安全啓発のためのグッズを配布しました。大きなランドセルを背負い登校した緊張気味の新入生も、啓発グッズを渡されると「ありがとうございます」と笑顔を見せていました。

入学式では、保護者に見守られ、在校生のお兄さんお姉さんや先生などから大きな拍手を受けながら体育館に入場した43人の新1年生。一人ひとり名前を呼ばれると、手をあげて元気よく返事をし、在校生から贈られた歌や「小学校はたのしいよ」といった歓迎のあいさつを聞いて、これから迎える学校生活に期待をふくらませていました。

市内では今年度399人の新1年生が待ちに待った学校生活をスタートさせています。



▲名前を呼ばれて元気よく返事をする新入学児童



◀啓発グッズを受けとる新入学児童